

駅からさんぽ

～豊肥本線豊後竹田駅編～

スタート駅:豊後竹田駅 → ゴール駅:豊後竹田駅
 距離:約5km(各施設内除く)
 所要時間:約2時間



城下町パスポート「城下町文化施設共通観覧利用券」販売中

発行日から2日間有効

※城下町パスポートで入場できる有料施設

大人(高校生以上) 1名 ¥800

小人(小・中学生) 1名 ¥500

以下の施設で販売、各施設に1回ずつ入れます。※()内は通常料金

- ・岡城跡 (高校生以上¥300、小・中学生¥150)
- ・佐藤義美記念館 (高校生以上¥300、小・中学生¥200)
- ・瀧廉太郎記念館 (高校生以上¥300、小・中学生¥200)
- ・竹田温泉花水月 (中学生以上¥500、小学生¥200)
- ・歴史文化館・由学館+旧竹田荘 (高校生以上¥500、小・中学生¥300)

協賛店舗・施設にて割引や粗品のプレゼント等サービス特典もあります。

*ご利用の際は、必ずパスポートをご提示ください。

*ご本人様以外のご利用はできません。

*協賛店舗・施設の営業時間、定休日は変更になる場合があります。

*パスポートの有効期限内でご利用ください。

★=立ち寄り箇所
●=目印

豊後竹田駅

0974-62-2318

竹田温泉花水月
※有料

稲葉川

豊後竹田駅

詩聲館

郵便局

コーポ平野

くすりの山口

矢野眼鏡店

大分銀行

さふらんどはん

十六羅漢

竹田キリシタン研究所・資料館

瀧廉太郎記念館
※有料

廉太郎トンネル

武家屋敷通り

キリシタン洞窟礼拝堂
(折返し)

トンネル



大分支社Facebook 大分支社instagram



《大分駅からのモデルコース》

【行き】

大分駅 普通列車 豊後竹田駅
8:24発 9:41着

【帰り】

豊後竹田駅 普通列車 大分駅
13:52発 15:06着

《立ち寄り箇所について》

○滝廉太郎記念館

「荒城の月」で知られる音楽家、滝廉太郎が12歳から14歳までを過ごした居宅の一部を記念館として一般公開あり、館内にはここでしか見られない直筆の額面や写真、手紙などの貴重な資料がたくさん展示されています。

また、廉太郎が幼少期を過ごした屋敷全体も歴史を感じられる作りで、当時の面影をうかがい知ることができます。

○岡城跡

文治元年（1185）郷土の武将「緒方三郎惟栄（これよし）」が源義経を迎え入れるために築城したと伝えられており、その後文禄3年（1594）、中川公の入封によって岡藩の城となったと言われています。

現在残されている城郭は、初代藩主中川秀成（なかがわひでしげ）によって築城されたもので、本丸、二の丸、三の丸、西の丸などの主な曲輪（くるわ）から成っています。城の形が牛の寝ている姿に似ていたことから別名「臥牛城（がぎゅうじょう）」とも呼ばれており、本丸からくじゅう連山、近戸門からは阿蘇山と城下町を一望でき、二の丸には朝倉文夫作の滝廉太郎像があります。

城内にはたくさんの桜の木があり、その美しさから『日本さくら名所100選』に選定されています。

また、毎年4月上旬には雅な大名行列が行き交う「岡城桜まつり」が開催されています。

○竹田温泉花水月（はなみずき）

竹田温泉花水月（はなみずき）の温泉館では日本で初めての『マイナスイオン』還元浴槽があり、肌荒れやアトピー性皮膚炎の方や女性に大人気です。

「月の湯」「花の湯」2種類の大浴場は、日替わりで男女が入れ替わります。

ひそかに人気の足湯は温泉館の入り口にあり、木曜の休館日以外11時から利用できます。

また大人数でも利用できるくらい広い家族湯も人気です。

《コース上の注意点》

○コース途中には矢印や旗は設置しておりません。ご注意ください。

○一部歩道がないところや狭いところ、交通量が多いところがありますので、車などには十分にご注意ください。

○ウォーキング中の負傷等については責任を負いかねます。ご了承ください。

○歩きスマホは接触事故につながる恐れがあり、大変危険です。

○立ち寄り箇所の営業時間、営業日等の詳細はお客様ご自身でご確認の上ご利用ください。

○ウォーキング中はマスクを着用いただくなど、新型コロナウイルス感染拡大防止へのご配慮をお願いいたします。